

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域の行事やイベントへ利用者様と共に参加し、地域の方々との交流を積極的にすすめているが、これからのグループホームに求められている地域への貢献が十分には取り組めていない。	地域の方々に認知症を正しく理解してもらうため、さわやかハウスの職員が持っている知識や技術を地域の中で活用してもらう取り組みをすすめる。	自治会の集まり(ふれあいサロン等)に職員が出向き、認知症ケアの方向性やグループホームについての話をしたり、簡単な体操(健口体操、ズンドコ体操など)を披露し、実践できるように援助する。また、介護全般に関する相談コーナーも開く。	12カ月～ 24カ月
2					カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)